

平成26年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）
に係る改善計画書

事業名	一次予防事業費				
所管課名	高齢介護課	課長名	大貫 博		
事業の目的と実施内容					
目的	65 歳以上の高齢者に対し、認知・運動・栄養・口腔等の機能低下を防ぐプログラムを提供し、介護予防及び元気高齢者の増加を図ること。				
内容・方法	「転倒予防教室（ころばん）」「認知機能低下予防教室（ウォーキング・複合コース）」「地域介護予防事業（はつらつお元気講座）：地域包括支援センター委託」「介護予防サポーター講座：地域包括支援センター委託」「口腔機能向上事業」等の実施				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	拡充	1次	改善	2次	—
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
リピーターへのサービスを新規の方に振り向けることができるよう、実施方法を工夫するとともに、プログラムの追加ではなく変更によって新たな参加者を獲得することにより、現状の規模で事業を継続すべきである。			所管課の対応案のとおり、新規参加者を優先とすることや、自宅で健康維持に取り組むことができる工夫を行うことで、効率的に幅広い方を対象とした事業ができるよう努める。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
町民周知	既に実施	広報誌等を用いて周知案内を行う。			
改善内容の検討	各教室終了後	参加者の意見や講師などの意見を聞き、効果的かつ参加しやすい教室を目指し改善を図る。			
予算要求	H26. 12	改善内容に合わせた予算要求を行う。			
町民への周知	H27. 3～	制度案内及び広報誌等により周知案内を行う。			
新事業の実施	H27. 4～	事業を開始する。			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H26)	H27	H28	
教室参加延べ人数	人	1,200	—	—	
目標とする成果の 設定理由	平成27年度の介護保険制度改正に伴い、地域支援事業の見直しにより、従前の一次予防事業と二次予防事業を統合し、一体的な取り組みをすることとなったため、比較困難となったことから指標の設定はしない。				
4 経費等の見込み					
		H26	H27	H28	
事業費（予算） 単位：千円		2,247	12,853	13,000	
概算職員数 単位：人		0.250	0.450	0.500	

5 改善等工程表

項目名 (2 町の最終方針を実施するための具体的な方法と一致)		平成26年度				平成27年度												平成28年度											
工程名		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
町民周知																													
	広報誌等による周知（既に実施済み）																												
改善内容の検討																													
	事務事業評価に基づく課内での検討	→																											
	講師等からの意見等の聴き取り 利用者からの要望等の聴き取り	→		→	→													→											
	町上層部との改善内容の精査 次年度事業実施に伴う細部調整		→	→	→																								
予算要求																													
	担当課算定による予算要望	→																											
町民への周知																													
	利用者への周知				→	→																							
	制度案内等による周知																								→				
	広報等による周知					→	→		→	→		→	→		→	→													
新事業の実施																													
	新たな事業の開始																→								→				
	対象者への電話等による勧誘							→	→			→	→		→	→													
	運動測定結果の配布等						→		→			→	→				→							→					
	事業評価																→								→				